

パブリックコメント(市民意見)と市の考え方

(全4件)

No	項目	意見	市の考え方
1	居住環境	県立図書館が移転してしまうと近くに図書館がなくなってしまう。 分館図書館でもいいので図書館が欲しいです。	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見は今後のまちづくりの参考とするとともに、県立図書館に情報提供させていただきます。
2	中之郷9号線歩道整備事業及び南口メインストリート整備事業の事業期間について	工事期間が延長したのは残念ですが、第4期が順調に完了することを願います。	ご意見ありがとうございます。 引き続き円滑な事業の推進に取り組んでいきます。
3	居住環境	土地を広くてサッカースペースを作る	ご意見ありがとうございます。 JR草薙駅の南北にある広場など、公共施設の活用の参考とさせていただきます。
4	南口メインストリート整備事業の事業期間について	<p>電柱のみとなった駅前通りに寂しさを感じました。</p> <p>最初こそ、広々となった空間に驚きと可能性を感じましたが、何度か草薙駅から降りた際の風景を見るうちに、何の個性もない、そして人の温かみや交流を一切感じない、空と空間だけが寒々しく広がる殺風景な街並みに草薙が変わってしまったことに気がつき愕然としました。</p> <p>このままの景色が続くようでは、もしくは永遠にも感じられる期間終わらない工事が続くようでは、せっかくもりあがってきた草薙という町の可能性を潰してしまい、まちづくりにおける象徴的な失敗事例の一つ生み出してしまう結果になるのではと大変危惧しています。</p> <p>町の可能性がつぶれるということは、そこに暮らす様々な人の日常、働いている方々の人生、学んでいる学生の可能性と未来、これら全ての人生を潰してしまうということです。</p> <p>ぜひ、草薙がまちづくりの失敗事例とならないように、行政としてのあるべき姿を考えていってもらえますよう、よろしくお願い致します。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>南口メインストリート整備事業は、地域住民や来街者で賑わう居心地の良い環境づくりを目標に、「人が集まる商店街」、「公園のような商店街」というコンセプトを掲げ、設計段階から地元商店会・住民の方々等との協働により進めています。</p> <p>歩いて楽しい道路空間の実現に向け、引き続き円滑な事業の推進に取り組んでいきます。</p>